

イモリしんぶん

発行日：2021年 11月 16日

発行：朝日塾中等教育学校 理科

恐怖！人の生活を侵食する イモリ



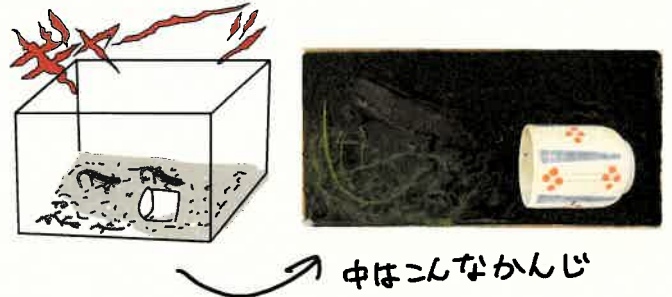
アカハライモリの飼育を行ったり、エサ（生き餌）を継続的に生産、提供するためには、理科室だけでは追いつかず、各教員の自宅で生産・維持しています。今回はその一例をご紹介します。

①冷蔵庫



味噌やヨーグルトの隣にアカムシやイトミミズが置かれています。イトミミズは油断するとすぐ死ぬので、定期的に水換えをします。家族や家に遊びにきた友人への説明が大変です。

②リビング（居間）



本棚の上にはアカハライモリの水槽があります。この水槽では、イモリを4匹飼育しており、イモリが快適に過ごせる空間を模索しています。イモリたちは暗いところが好きなので、一日の大半を湯呑みの中か湯呑みの下で過ごしています。本棚がテレビの近くにあるのでテレビが少し見えなくて邪魔になっています。

③リビング（居間）別教員宅



最近アカハライモリがいろんなものを食べられるようになりました。そのためワラジムシとコオロギを繁殖させるために、成虫を飼っています。コオロギはよく鳴くので存在感が一際大きいです。ちなみにコオロギは学校の理科室にもいます。

次回 幼体イモリの飼育環境